

(申込様式 3-1) 令和4年7月14日(木)必着 (FAX・メールによる提出不可)

第60回岩手県吹奏楽コンクール参加申込書

令和4年7月 日申込

岩手県吹奏楽連盟会長 様

団体名 _____

団体代表者
(学校長) _____ 印

(部門)	該当の場合「レ印」する <input type="checkbox"/> 小編成の部	出演順 (事務局記載)	番	支部
ふりがな 団体名		ふりがな 指揮者名		
課題曲	<input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> V (小学生、中学校小編成・高等学校小編成の部は記入不要)	指揮者と団体との関係	<input type="checkbox"/> 顧問 <input type="checkbox"/> コーチ <input type="checkbox"/> 団員 <input type="checkbox"/> その他()	
自由曲 【次項厳守】 ①外国の曲名・人物名を付すこと ②日本の作品・人名にはふりがなを ③組曲の場合は、演奏する部分がわかるように楽章、などを記入。	(ふりがな) 曲名 spelling	(生 年～没 年) spelling	(ふりがな) 編曲者名 spelling	演奏時間(自由曲) 分 秒
使用楽譜	<input type="checkbox"/> 出版譜[]社版 <input type="checkbox"/> レンタル譜[]社扱い→演奏許諾書(コピー)を添付 <input type="checkbox"/> 未出版→著作権の保護期間内にある楽曲の場合、編曲・演奏許諾書(コピー)を添付【厳守】許諾先[]			
参加(出演)人員	※東北大会に推薦される場合、ここに記載した人員を超えて申し込むことは絶対にできません。 指揮者を除き、_____名			
参加(補助)人員	_____名 (※10名まで)	★小学生の部のみ 引率顧問	_____名 (※3名まで)	
ピアノ使用	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない			
団体住所	〒(-)	TEL	FAX	
(連絡責任者)	ふりがな 氏名	携帯電話 メールアドレス		
高文祭 [高校のみ]	次年度の全国高総文祭に推薦された場合についての参加意思表示について <input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 辞退する			
承諾書	本大会における当団体の演奏について岩手県吹奏楽連盟指定の各社による 写真撮影・録音・録画について <input type="checkbox"/> 承諾します <input type="checkbox"/> 承諾しません			

- ① 参加団体は、申込様式3-1をコピー(印刷)し必要事項を記入する。
- ② 参加要項に定められた方法にしたがって、県大会事務局まで提出する。
- ③ 自由曲の指揮者用楽譜(総譜)から「曲名原題 Spelling」、「作・編曲者の Spelling」、「楽譜の出版社」の3点が確認できる部分をコピーし、申込書に必ず添付すること。

様式3－2【7月14日必着】

第60回 岩手県吹奏楽コンクール 入場券申込書兼送金報告書

岩手県吹奏楽連盟会長様

令和4年7月 日

下記の枚数の入場券を申し込みます。また、入場券の代金および参加料を貼付した振込金受取書(振込受付)書の通り送金しましたので、ご報告いたします。

※エクセル入力の場合は、薄い黄色のセルのみに必要事項をご入力・選択願います。手書きの場合は、該当箇所を全て記入をお願いします。

団体名		出演順(事務局記入)	
記載責任氏名		携帯電話等	

入場券申込書	枚数(①)	単価(②)	合計金額(③)【①×②】
※未就学児は入場できません。			
※申し込まない場合は「0」を入力(記入)。		¥ 1,000	

(注)入場券申込枚数は、入力フォーム【 <https://forms.gle/Yvvvfog5R6Dhr6JU6> 】に入力した枚数と一致するようにして下さい。

送金報告書

参加料A	下記1～4から該当する金額を入力(記入) →	
1 小学生・中学校小編成・高校小編成ピアノなし(25,000円)		
2 小学生・中学校小編成・高校小編成ピアノあり(30,000円)		
3 中学校・高等学校・大学・職場一般ピアノなし(30,000円)		
4 中学校・高等学校・大学・職場一般ピアノあり(35,000円)		
参加料B <small>(出演者数・補助者数は 申込3-1と一致させて下さい。)</small>	人数(①)	単価(②)
※顧問は加盟届に記載して いる方を指します。それ以外 の方は補助者になります。	出演者数※指揮者は除く	¥ 500
	補助者数※引率顧問を除く	¥ 500
送金合計金額(円) ※A+B+入場券		

本紙下部に貼り付けた、銀行払込票に記入されている「振込金額」と一致すること↑

銀行払込票(振込票)またはATM等の電信送金の証拠となる書類の

【写し(コピー)】の貼り付け欄

※この部分に収まるように縮小して貼付して下さい。

はがれないよう、しっかりと糊付けをお願いします

No.

提出日 2022年7月20日

演 奏 利 用 明 細 書

※太線の枠内のみ記入してください。

催物名	第60回岩手県吹奏楽コンクール	会場名		公演回数	回	平均入場料	レコード 適
開催日	自 2022年 月 日 至 2022年 月 日	1日間	申込者氏名	公演所要時間	分	1,000	
				会場の定員数	名	円	

演奏曲目（上段にご記入下さい）		作（訳）詞 者	利用方法	作（編）曲 者	出演団体名	演奏時間	演奏回数	みなし曲数	使 用 料 (作品バリュー)	作品コード
1			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
2			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
3			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
4			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
5			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
6			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
7			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
8			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
9			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			
#			○ 楽器の名 1. 原詞 2. 訳詞			分	回			

※メドレー、又は組曲を抜粋して利用する場合は1曲ごとに
ご記入下さい

N・M…当協会管理外 P・D…著作権消滅

請求日			
種目 規定区分	A		

小計			
消費税相当額			
合計			

9	9	9	9	9	9	9	9	9
請求書番号								

提出日は変更しないでください。

No.	提出日	2022年7月20日	演奏利用明細							
催物名	第60回岩手県吹奏楽コンクール		会場名	【前期】 北上市文化交流センター用記入例						
開催日	自 2022年7月30日 至 2022年7月30日		1 日間	申込者氏名	岩手県吹奏楽連盟					
					会場の定員数	名	円 通			
演奏曲目（上段にご記入下さい）		作（訳）詞 者	利用方法	作（編）曲 者	出演団体名	演奏 時間	演奏 回数	みなし 料	使 用 料 (作品パリュー)	作品 コード
1	舞蹈組曲より IV			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡西高等学校	3 分	1 回			
2	舞蹈組曲より V			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡西高等学校	2 分	1 回			
3	舞蹈組曲より 終曲			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡西高等学校	1 分	1 回			
4	①会場名は「北上市文化交流センター」と記入。									
5										
6	②開催日は「自7月30日・至7月30日」もしくは 「自7月31日・至7月31日」と記入。 (小学生、中学校小編成は7月30日、高等学校小編成、職場・一般は7月31日を記入)									
7										
8	③「自由曲」の曲名のみを記入。 【注1】自由曲が組曲の場合は演奏する曲名を全て記入。例のように「組曲名を省略しない」こと。 よい例：舞蹈組曲より V 不可の例：(1) V (←何という曲のVであるのか不明瞭) (2) " V (省略記号は使用不可) また、作（編）曲者・出演団体・時間・回数も曲数ぶん記入する。「"」「同上」などの省略は不可 です。									
9	【注2】「本年度の課題曲」を、自由曲として演奏する場合は、未記入のまま提出してください。									

提出日は変更しないでください。

No.	提出日	2022年7月20日	演奏利用明細							
催物名	第60回岩手県吹奏楽コンクール		会場名	【後期】 岩手県民会館用記入例						
開催日	自 2022年8月7日 至 2022年8月7日		1 日間	申込者氏名	岩手県吹奏楽連盟					
					会場の定員数	名	円 通			
演奏曲目（上段にご記入下さい）		作（訳）詞 者	利用方法	作（編）曲 者	出演団体名	演奏 時間	演奏 回数	みなし 料	使 用 料 (作品パリュー)	作品 コード
1	舞蹈組曲より IV			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡東高等学校	3 分	1 回			
2	舞蹈組曲より V			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡東高等学校	2 分	1 回			
3	舞蹈組曲より 終曲			1. 原題 B. バルトーク 2. 訳詞 山本 教生	岩手県立 盛岡東高等学校	1 分	1 回			
4	①会場名は「岩手県民会館大ホール」と記入。									
5										
6	②開催日は「自8月6日・至8月6日」もしくは 「自8月7日・至8月7日」と記入。 (高等学校・大学は8月6日、中学校は8月7日を記入)									
7										
8	③「自由曲」の曲名のみを記入。 【注1】自由曲が組曲の場合は演奏する曲名を全て記入。例のように「組曲名を省略しない」こと。 よい例：舞蹈組曲より V 不可の例：(1) V (←何という曲のVであるのか不明瞭) (2) " V (省略記号は使用不可) また、作（編）曲者・出演団体・時間・回数も曲数ぶん記入する。「"」「同上」などの省略は不可 です。									
9	【注2】「本年度の課題曲」を、自由曲として演奏する場合は、未記入のまま提出してください。									